

## 高校生サミット 第1回地域課題ワークショップ

7/22（木）須磨海岸にて、本校 SSH 科学技術人材重点枠の取組である「地域課題解決に取り組む高校生サミット第1回地域課題ワークショップ」を実施しました。海と山の環境のつながりを学び、地域課題解決に向けた広い視野を学ぶ目的があります。本校の各学科から22名、連携校のうち、六甲アイランド高校、御影高校、神戸商業高校、広島国泰寺高校、山陽学園高校から14名の生徒が参加しました。午前は、兵庫県漁連、須磨浦漁友会より、海と山のつながりについての講義をして頂きました。午後は、須磨里海の会、ひょうご豊かな海発信プロジェクト協議会より、プランクトン採集、砕波帯ネットによる生物採集、海岸生物の採集および、採集した生物の観察を指導して頂きました。そして、最後にはその日を振り返るディスカッションを行い、その内容を発表しました。この日は様々な関係機関に協力して頂き、新型コロナウイルス感染予防等も行いながら、無事終わることが出来ました。生徒にとっても、講義や実習、他校との交流など、実りある一日になったようです。

### 生徒の感想（抜粋・要約）

- ・汚れすぎず、きれいすぎない海が、栄養塩が適度にあって良いということが分かった。
- ・他校の人とも交流でき、自分とは違う視点で物事を見て良かった。



海と山のつながりについての講義



砕波帯ネットによる海辺の生物採集



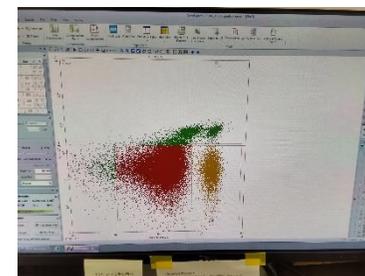
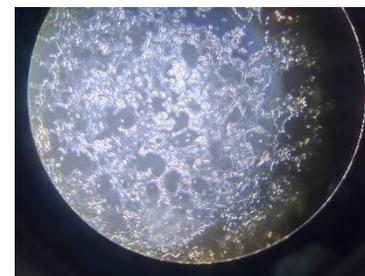
採集した生物の観察・同定



生徒の司会によるディスカッション・発表

## 科学交流研修会 参加

7/29, 30（木、金）に武庫川女子大学附属中学校・高等学校アカデミア探究部・SSH推進委員会による研修会、五国SSH連携プログラム令和3年第13回科学交流研修会に本校生徒が参加しました。本校の生徒は「新型コロナウイルスなど感染症に対する免疫応答の評価」および、「新型コロナウイルスのPCR検査を模擬（検体サンプルを使用）体験してみよう！検査で使われているCt値って、なんだろう？」に参加し、実験から発表まで一連の流れを体験しました。



## 令和3年度SSH全国生徒研究発表会

8/4, 5（水、木）に神戸国際展示場で開催された令和3年度SSH生徒研究発表会第1部に、SR科3年生の課題研究サイエンス班が参加しました。発表タイトルは「音の撲滅～遮音板を用いた音の減衰～」です。本発表会は全国のSSH校から1班ずつ集まり、ポスター発表を行うもので、自分と近い分野の研究をしている他校生と意見交換でき、お互いに良い刺激を受けました。



## 探究活動指導法教員研修会

8/24（火）本校にて、探究活動指導法教員研修会を実施しました。本研修会では京都大学大学院西岡加名恵教授をオンライン講師としてお招きし、来年度の学習指導要領改訂に向けて、探究学習の意義についての講義や、探究学習の課題設定のワークショップをして頂きました。本校の教員だけでなく、県内の他校（猪名川高校、御影高校、夢野台高校）の先生方にも参加して頂きました。本研修会では探究学習の根本的な部分について知ることができ、また、普段の探究活動の経験も踏まえて、活発な意見交換が行われました。

